

クロームブックを使って

<1 学期>

2年生は、昨年度の学習を生かしてタブレット端末を以下の学習に活用しています。

• 写真撮影

生活科の「めざせ やさいづくり名人」

自分たちの育てた野菜の観察のために、写真で記録し、撮影後に観察カードにまとめました。

• 交流（学習したこと、意見、作品鑑賞、感想）

「まなびぼけっと」の中にある「オクリンク」を使って、クラス内で互いにメッセージを送ったり、学習の感想を交流したりしました。

• 学力向上の補助

漢字・計算ドリルの補助として「ドリルパーク」を活用し、習熟を図っています。

以上のような学習に加えて、“Google Meet”による遠隔学習にも取り組んでいます。その第1歩として、夏休みの「Meet 朝の会」を実施しました。

<2・3学期>

生活科「あしたへダッシュ」の学習では、児童が自分の成長を振り返り、お世話になった人や友達に向けてのメッセージを撮影して発表したり交流したりしました。

従来の学習記録の方法に加えて、動画を視聴することで発表者本人が話し方や態度、発表内容を客観的に振り返ることができました。

音楽「鍵盤ハーモニカ練習」の学習においては、児童相互の演奏の鑑賞をすることができました。運指やタンギングなどの演奏方法をクラスで確認することで、児童の学習意欲が高まりました。

「まなびぼけっと」の中にある「オクリンク」を使う学習が定着し、ドリル学習に集中して取り組む姿が見られました。その場で正誤の確認ができ、やり直すことができるので学習に対する集中力が高まりました。

児童がタブレットの操作に習熟してきたので、ICT支援員の方の授業支援を活用して”Biscuit”というソフトを使ったプログラミング学習にも取り組みました。難しそうな内容でしたが、キャラクターを動かすためには単純な指示を積み重ねる、ということが学習できました。児童は自分の出した指示通りにキャラクターが動いたときには喜びの声を上げていました。近くの児童同士が教え合う様子も見られ、児童の交流にも効果がありました。